

競 技 注 意 事 項

1. 規則について

- ・本競技会は平成22年度(財)日本陸上競技連盟規則、並びに本大会申し合わせ事項により実施する。

2. 練習場所について

- ・尼崎市記念公園内にて行うこと。その際、他の選手・一般の方に迷惑にならないように十分配慮すること。なお、競技場内での練習は15:00～16:45までとする。

3. 招集方法

- ・1次招集は各競技開始時刻の50分前～30分前の間に競技者係（第4コーナー付近・更衣室②前）にて行う。その際ゼッケンのついたユニフォームを競技者本人が持参すること。
- ・2次招集は各競技開始時刻の10分前に各種目スタート地点にて行う。

4. 棄権について

- ・試合当日に棄権することが決まった選手は、各レース競技開始時刻の30分前（1次招集完了時刻）までに競技者係（第4コーナー付近・更衣室②前）まで連絡すること。

5. 競技者の服装について

- ・ナンバーカードは平成22年度学連登録ナンバーカードを使用し、必ず胸・背部に安全ピン等でしっかりつけること。但し、2次招集において別ナンバーカードを配布する場合がある。

6. 競技について

- ・計時は写真判定装置を使用して電気計時（1/100秒）とする。但し、装置の故障などでトラブルが生じた場合は手動計時（1/10秒）とする。
- ・各レースにおいて周回遅れが想定される場合、フィニッシュ地点手前50mにコーンを設置する場合がある。その際フィニッシュする選手はコーンの外側（第3レーンより外）を走ること。
- ・各レース給水を行う。

7. 競技場使用の注意

- ・競技場の施設及び用具は大切に使用すること。競技場の器具を破損した場合は、当該者の所属団体より必要代金を徴収する。
- ・競技中の応援・ラップタイムの計測に関しては、スタンドもしくはトラックの第8レーンよりも外側で行うこと。ただし、トラック内において大会本部前及び各種目スタート地点付近には応援禁止場所をコーンバーにて設置するので立ち入らないこと。
- ・横断幕・のぼり等はバックスタンドに設置すること。その際、テープ類を使用せず紐等で固定すること。
- ・競技場内へ立ち入る際、競技場保護のためヒールや底の固い靴など、関西学連より禁止されている靴での立ち入りは一切禁止する。

8. 不正スタートについて

- (1) 今大会はフライング1発失格とする。
- (2) スタートのコールは英語にて行う。
- (3) フライングの判定は目視にて判断する。

9. その他

- ・選手の開門時間は15：00とする。また、閉門時間は競技終了後20分後とする。
- ・学校受付は15：30より正面玄関入り口にて行う。その際プログラムを配布する。
- ・更衣室は第1コーナー付近（更衣室①）と第4コーナー付近（更衣室②）の2箇所設ける。
- ・記録の掲示は更衣室①前の記録掲示板に掲示する。
- ・競技者はビデオ、カセットレコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技場内に持ち込めない。（規則第144条）
- ・学連より学生審判及び学生補助員の派遣要請された大学は、必ず定められた人数を派遣しなければならない。その際、学生審判員は公認審判バッジ及び胸章が付いた正装もしくはブレザーを着用すること（ヒールや革靴等の底の固い靴は不可）。また、学生補助員はクラブ指定のジャージを着用すること。
- ・選手の競技中の発病・負傷については、主催者側は応急処置以外の責任を負わない。
- ・注意事項及び学生競技者としてのマナーを逸脱した行為などが見受けられた場合、その学生が所属する大学を厳重に処罰する。
- ・荷物の管理は各自で行うこと。紛失・盗難に関して主催者側は一切の責任を負わない。
- ・全競技終了後、各大学は使用した場所の清掃を行うこと。ゴミは各大学が責任を持って持ち帰ること。ゴミ袋が必要な場合は正面玄関付近の役員係にて配布する。
- ・車で来場する場合は規定の駐車場（有料）に駐車すること。
- ・自転車で来場する場合は正面玄関前に駐輪しないこと。
- ・正面玄関付近に集合する場合、地面に引いてあるラインより競技場寄りの側で行うこと。
- ・大会期間中疑問点があれば、大会本部まで申し出ること。

関西学生陸上競技連盟